

2023 年度 東京連合支部 各支部定時総会を開催

6月3日(土)に市ヶ谷私学会館にて、東京4支部合同の定時総会と講演会をハイブリット形式で開催した。出席は工業会本部・他支部来賓も含め41名であった。

冒頭、永きに亘り工業会運営に多大な貢献をされた三上理事長、及びその後任予定の小松原副理事長にご挨拶を頂いた。

総会ではまず役員交代について、東京連合支部の立上げに尽力された篠崎連合支部長、長倉同会計、茂呂機械・建設支部長が今回退任されて、その後任となる伊藤連合支部長、樋口同会計、綿貫機械・建設支部長の新任が承認された。次に2022年度事業報告と2023年度事業計画、並びに連合支部/4支部会計報告を審議して承認された。

講演会では理工学府環境創生部門金井教授(博 H16S)より『防災研究を Unlearn』と題し、日常の防災意識付けと備えの大切さを、大日本印刷(株)森駿氏(修 H2J)より『未来を作る3D データ』と題し、3Dプリンタを活用した最先端 IT 事業に関するご講演を頂いた。

その後、4年ぶりに立食での懇親会を催し、久々の歓談に時間を忘れる程でありました。

(連合支部長 伊藤吉晴 47W)

